

桑名市福祉後見サポートセンターの設立



目的

- ・「桑名市地域包括ケア計画」における、権利擁護事業として法人後見及び市民後見の提供体制の整備
- ・市民に対する成年後見制度及び制度関係事業の普及啓発をはかる



桑名市社会福祉協議会において、
地域福祉を推進する立場で、成年後見に関する相談支援を実施する
「桑名市福祉後見サポートセンター」を運営します！

社協における「サポートセンター」の設立は、
三重県内では伊賀地域、鈴鹿市に次いで**3番目**です。

桑名市福祉後見サポートセンター

○設置日 平成27年7月1日

○運営 社会福祉法人 桑名市社会福祉協議会
(桑名市委託事業)

○場所 桑名市常盤町51番地(桑名市総合福祉会館内)

○主な事業内容

- ・相談支援
- ・法人後見の受任
- ・広報、啓発活動の推進(出前講座の実施、パンフレット作成など)

◎市民後見人の育成

センター運営体制

・職員 担当職員4名(兼務・社会福祉士)

・桑名市福祉後見サポートセンター運営委員会

委員10名

- ・大学教授 ・弁護士 ・医師 ・司法書士 ・社会福祉士
- ・介護サービス事業所代表 ・地域包括支援センター長
- ・障がい者総合相談支援センター長 ・市障害福祉課長
- ・市地域介護課長

事務局には、社協担当職員に加え、市職員も参加

センターの適正な運営のために、
センター事業について協議する

桑名市福祉後見サポートセンターイメージ図



地域住民



市民後見人



桑名市
社会福祉協議会

桑名市福祉後見サポートセンター



桑名市福祉後見サポートセンター運営委員会



桑名市

今後の予定

27年度 センター設置記念 市民向けシンポジウム開催
市民後見人養成に向け準備

27～28年度 「市民後見人養成講座」(仮称)開催

29年度 「市民後見人ステップアップ講座」(仮称)開催



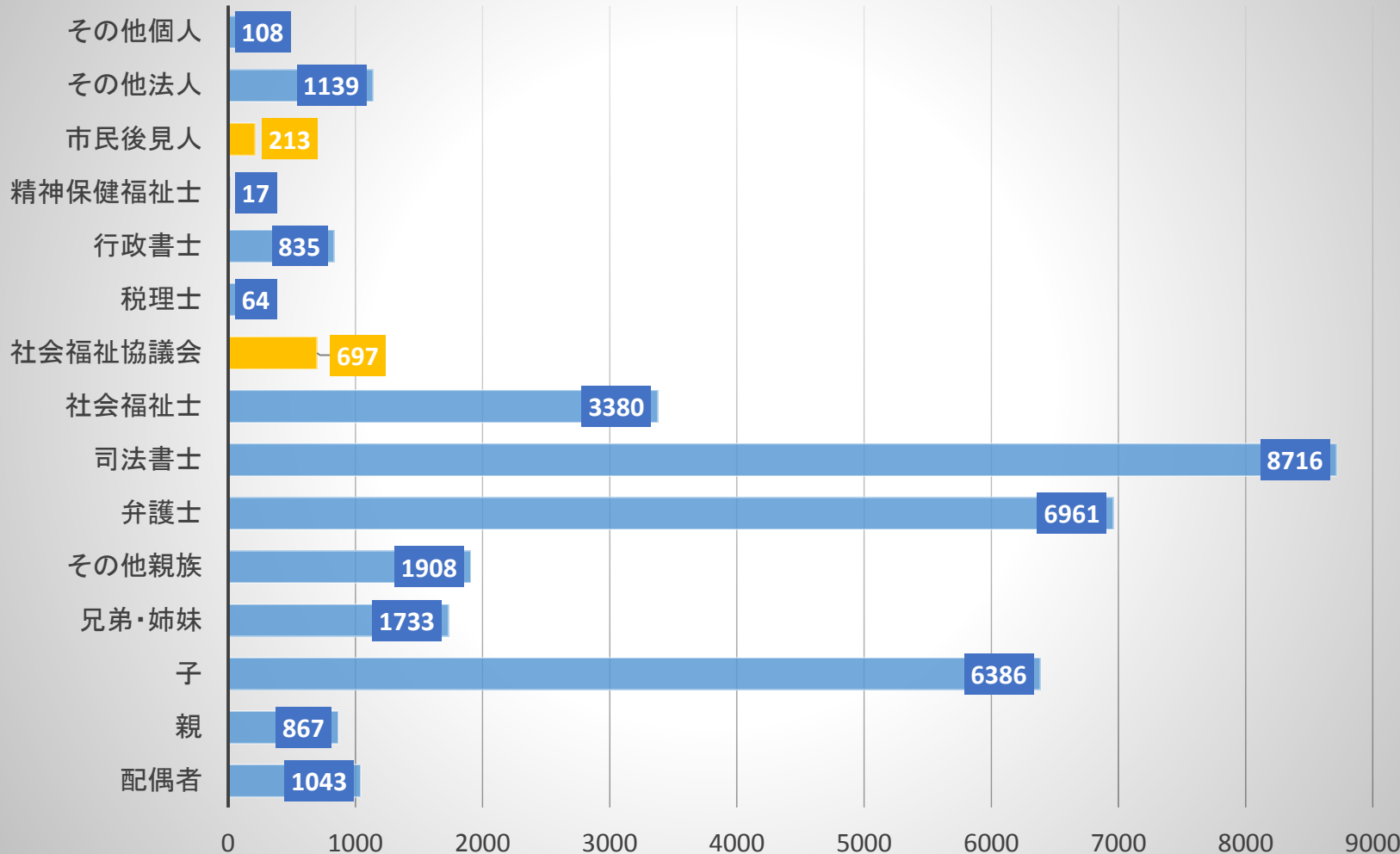
参考資料(1)

出典:桑名市地域介護課、障害福祉課

	H27. 6(実績)	H29(推計)	H37(推計)
認知症高齢者数 (認知症日常生活自立度Ⅱa以上)	3, 251人	3, 505人	4, 761人
療育手帳交付数	877人 (H27.3末現在)	—	—
精神障害者保健福祉手帳交付数	1, 154人 (H27.3末現在)	—	—

参考資料(2)

成年後見人等と本人との関係別件数



○ 成年後見人等(成年後見人, 保佐人及び補助人)と本人との関係をみると, 配偶者, 親, 子, 兄弟姉妹及びその他親族が成年後見人等に選任されたものが全体の約35.0%(前年は約42.2%)となっている。

○ 親族以外の第三者が成年後見人等に選任されたものは, 全体の約65.0%(前年は約57.8%)であり, 親族が成年後見人等に選任されたものを上回っている。その内訳は, 弁護士が6,961件(前年は5,870件)で, 対前年比で約18.6%の増加, 司法書士が8,716件(前年は7,295件)で, 対前年比で約19.5%の増加, 社会福祉士が3,380件(前年は3,332件)で, 対前年比で約1.4%の増加となっている。